



【発行者】  
伊予商工会議所女性会  
会長 宮内 恭子



商工会議所女性会

伊予商工会議所女性会は、会員相互の親睦と連携を密にして、女性の地位向上を図るとともに、伊予商工会議所の組織活動にも積極的に協力し、また、青年部とも協力しながら、地域商工業の振興発展のために活動しています。

全国商工会議所女性会連合会

← (全国で402女性会)

四国商工会議所女性会連合会

← (四国で27女性会)

愛媛県商工会議所女性会連合会

(愛媛県下9女性会)

全国各地の商工会議所女性会員の皆さんとも繋がりをもちながら、活動しています。

## 活動報告

山崎由紀子直前会長

伊予市で活躍する

女性として講演

9月25日(水)、IYO夢みらい館会議室201で開催された、愛媛県男女共同参画センター主催の「地域エンパワーメントカレッジ(伊予会場)」におきまして、

◆笑顔の花を咲かせよう!

地域の未来を輝かせる

“あきらめない女性の底力”

くめさせ! 明るく楽しい女性会◆

のテーマで講演をされました。



講演をする山崎直前会長

伊予市の初期の女性会議メンバーとして、男女共同参画の施策に携わり、地域の活動に活かしてきた経験や、「自分を育ててくれた伊予市に恩返しをしたい!」と、現在もさまざまな地域活動に携わっていることに対する思いをお話されました。



想像を超える受講者数だったようです

会場には、市内外より45名ほどの方が受講されていました。同じ伊予市女性会議の初期メンバーであった方々との思い出や「繋がりをとお話しされる時には、大きくうなづいている方がたくさんいらっしゃいました。

また、近年、頻繁に起こる自然災害による被害は大きくなっており、災害支援に対しても、女性の果たす役割は大きいものがあります。

生活者として何が足りないか、何が必要かを瞬時に把握することが出来る女性ならではの感覚を活かすことも、男女共同参画のひとつです。

また、商工会議所女性会での活動にも触れ、女性会の会長を10年務めた中での会長同士の「繋がり」で実現した「国会見学と東京下町視察研修」のお話や、7月4日に松山市で開催された全国商工会議所女性会連合会拡大理事会での西日本豪雨災害復興支援に対するお礼に込めた心の「繋がり」についてもお話されました。

山崎直前会長が、これまで紡いできた、女性会議での「繋がり」、商工会議所女性会での「繋がり」、商店街や地域との「繋がり」など、さまざまな「繋がり」をととても大切にしていられ、それがわかる素敵なお話でした。

## 「女性の出会い」 一生の縁

女性会のPRや会議所事業にも触れていただき、ありがとうございました。

## 「国鉄通りおさんぽプロジェクト」に出店

10月18日(金)～19日(土)の2日間にわたり実施された社会実験「国鉄通りおさんぽプロジェクト」へ、実行委員会の方からお声掛けをいただき、出店させていただきました。

2日間ともあいにくの空模様でしたが、女性会自慢の「ミックスジュース」「赤しそジュレソーダ」「杏仁豆腐」の販売を行いました。

1日目は、平日だったこともあり、お客さんの数も多かったようですが、2日目は午前中の雨が強かったせいか、お客さんの数が少なかったようで、せっかくのプロジェクトなので少し残念でした。

それでも、宮内会長さんをはじめ、お手伝いをしてくださった皆さんが素晴らしい呼び込みをして

くださったたり、差入れを届けてくださったたり、お手伝いに来られなかった会員さんも、忙しい時間を割いて買いに来てくださったりしたおかげで、48,300円の売上げがありました。



収益分の21,000円につきましては、女性会活動に充てさせていただきます。

また、このプロジェクトに協力してくれた港南中学校の生徒さんにもミックスジュースを差し入れたところ、「美味しい!」という素直な声を聞くことができて、とてもうれしく思いました。



お手伝いいただきました女性会員の皆さん、このプロジェクトの実施に尽力された山崎直前会長はじめ実行委員会の皆さん、国鉄通り商店街の皆さん、2日間お疲れさまでした。



## 四国商工会議所女性会連合会 役員会・総会に出席

11月26日(火)、オークラホテル丸亀で開催された、令和元年度役員会並びに第22回総会香川大会に出席しました。

今年度は、全会員が参加できる役員会・総会が開催され、宮内会長ほか5名が参加しました。

総会の前には、丸亀城を散策しました。お城までの道のりは、とても急な坂道の連続でしたが、頂上はとても見晴らしがよく、また、とてもよい運動になりました。

昼食は、やはり香川県と言えば「うどん」ということで、「麺処綿谷」で美味しい讃岐うどんをいただきました。



3時からの懇親会を控え、皆さん少し食べすぎたとのことで、会場であるオークラホテル丸亀まで、20分ほど歩きました。

会場では、物産展も行われていて、DAIGOと北川景子さんの結婚式の引き出物にもなったオリーブ油も販売されていました。

総会では、提案された議題について全て異議なく承認され、次回開催地が徳島県に決定しました。

2年後になりますが、ぜひご参加いただきますよう、お願いいたします。

講演会では「地域を盛り上げるローカルプロジェクトの起こし方」と題し、瀬戸内うどんカンパニーC.U.Oの北川智博さんのお話を聴



きました。

弱冠34歳、高知県出身の北川さんは、地域産品をプロデュースする会社を起業し、現在は香川県三豊市が持つ地域の魅力を創出するため、さまざまな活動をされています。

その一例として、「さぬきうどん英才教育キット」という食育ツールを作り、全国区で認知されている「うどん」の文化を次世代に受け継いでいくことで、地域を活性化し、課題の解決に繋げようという取り組みを行っています。

地域にないものを生み出すのではなく、今ある地域資源を活用してその価値を高めていくことを大切にしているそうです。

## 新年会を開催しました

1月16日（木）、ミューゼ灘屋で、今年入会してくださった2名の会員さんの歓迎会を兼ねて、参加者12名で新年会を開催しました。

彩濱館の美味しい鍋料理をいただきながら、楽しいおしゃべりに花を咲かせました。



## 愛媛県商工会議所女性会連合会 中予ブロック研修会& 松山女性会の新年会に 参加しました

1月22日（水）、ホテルマイステルズ松山で開催された、愛媛県商工会議所女性会連合会主催の中予ブロック研修会と、松山商工会議所女性会の新年会に参加しました。

中予ブロック研修会は、東京から講師に、トトノエトノウ代表の大谷尚子さんをお迎えし、「生産性向上・働き方改革へ向けて業務効率を上げる整理整頓術」のテーマでご講演をいただきました。

皆さんは「整理」と「整頓」の違いがわかりますか？

「整理」とは、いる・いらないを分けること。

「整頓」とは、使いやすく順番を並べること。

ですから、まず整理をしないと整頓はできません。

ですから、「整理整頓」とは言いますが、「整頓整理」とは言わ



ない、というわけです。  
探し物が増えると、そのことに時間を取られ、モチベーションまで下がってしまいます。家族や職場の同僚が探し物をしていて、見つからないとイライラしてしまうこともあるでしょう。家に人を呼べない、掃除が億劫になる、転倒の原因になる……などの弊害も出てきます。

このようなことをなくすため、簡単にできる整理整頓する方法をグループワークなどを交えながら教えていただきました。とても勉強になったので、ぜひ伊予商工会議所女性会としても、ご講演をお願いできたらいいなと思っています。



松山商工会議所の新年会では、毎年のことながら、美味しい料理と松山女性会の皆さんの素晴らしいおもてなしに感動します。

また、きれいなお着物は、目の保養になりますし、日々練習されている「ラ・シャンテ」の皆さんの美しい歌声にも、いつも癒されます。

毎年、楽しいゲームも考えられ

ていて、今年は野球拳じゃんけんが行われ、当女性会からは、山崎直前会長がご指名をうけ、参加しました。

松山商工会議所の宮崎副会頭さんや、青年部の皆さんも参加され、美味しいお料理をいただきながら、楽しい時間を過ごしました。



### 伊予商工会議所と共催で

## 講演会を開催しました

2月4日（火）、伊予商工会議所との共催で、講演会を開催しました。

講師に、今治市在住のオフィス・カラー代表 水谷紀子さんをお迎えして、「思いやり習慣を見直して気持ちの良い関係を築くために」

というテーマでお話をいただきました。

1年前に伊予市で開催された、水谷先生の講演を聴講した山崎直前会長の強い推薦があつて実現しました。

近年、とても問題になっている「コンプラアンス」「マナー」「ハラスメント」について、また、ハラスメント行為にならないための話し方やコミュニケーションの方法について学びました。



ところで、皆さんは「ハラスメント」と言われる言葉がいくつあるかご存じでしょうか？

この日、講師の先生から教えていただいただけでも、45種類ありました。まだまだ増えているそうです。

例えば今、新型コロナウイルスが流行している現状では、すでに

「コロナハラスメント」という言葉も生まれているくらいです。

まず、ハラスメントを防ぐためには、日頃からの関わり方が大切だということです。



人の印象を決定するには、3つのポイントがあり、これを「メラビアンの法則」と言います。

見た目・表情・動作などの視覚情報が55%、話し方・話のスピードなどの聴覚情報が38%、話の内容などの言語情報は8%というものです。

やはり、笑顔で接することが重要だということがわかります。

笑顔を意識すると、自然と声の

トーンも上がって、好印象を与えます。

また、やわらかな言い方を意識して、特に自分が苦手だったり、嫌な相手には、より丁寧な言葉遣いを心がけるとよいそうです。

多くの方は、ハラスメントを受けやすい人は、おとなしい、まじめなどの印象を持っている方が多いと思いますが、実は自己主張のできる人や強い人の方が受けやすいそうです。

逆に、ハラスメントを起こしやすい人に基準はありません。誰もがなり得ることだということを認識して、人と接するように心がけましょう。

水谷先生のお話の中で印象に残った言葉をご紹介します。

「あいさつは

届かんかったら

ひとり言」



## 「美術館めぐり」

10月27日(日)は親睦旅行で、徳島県鳴門市の「ガレの森美術館」と「大塚国際美術館」に行ってきました。



当初は参加者12名の楽しいバス旅行になるはずだったのですが、残念ながら、皆さん急なお仕事などもあって、宮内会長ほか7名での旅行となりました。

当日は、とても秋らしく過ごしやすいお天気で、知識と教養を深める楽しい美術館めぐりの旅にな

りました。

朝、7時に出発して、まずは「ガレの森美術館」で、ガレの作品を堪能しました。こじんまりとした美術館で、ゆっくり作品を鑑賞したあと、お土産を購入しました。



その後、大本命の「大塚国際美術館」に向かいました。

「大塚国際美術館」を親睦旅行の場所を選んだ理由のひとつとして、昨年末の紅白歌合戦で米津玄師が「Lemon」を歌った場所を見たいということがありました。

到着して、長いエレベーターを昇ると正面に見えてきたのが、そ

の会場となった「システイナ・ホール」でした。正面には「最後の審判」の絵が見え、とても美しいところでした。



米津玄師「Lemon」のCDジャケットに使用された米津玄師が描いた絵です

まずは広大な美術館内をしっかりと歩くために腹ごしらえを！

「アートランチ」という秋の食材づくしのボリュームたっぷりの

美味しいランチをお腹いっぱい堪能しました。



ランチの後は、閉館時間の17時まで自由行動です。それぞれがマップ&ガイドを片手に、作品の数々を鑑賞して歩きました。

鑑賞ルートは約4キロあり、1日中楽しめるほどの広い美術館ですが、そのような時間のない来館者のために各フロアマップのモデルコースがあり、所要時間約1時間20分で鑑賞できます。

といっても、やはり美術館はと

ても広く、モデルコースにある絵画を探すのにも一苦労で、その上、来館者も多く、2時間以上は歩きました。

山崎直前会長と田上さんは、あらかじめリサーチしていた季節限定スイーツも堪能していて、とても美味しかったです。

館内には、千点を超える陶板名画が展示されていて、壁画や天井まであるような絵画もあり、写真も自由に撮ることができ、一度は行ってみる価値のある美術館だと思います。



↑季節限定スイーツはこんな感じ  
※イメージ写真です

## 女性会会員募集中！

現在、伊予商工会議所女性会の会員数は22名です。  
より多くの皆さんにご入会いただき、楽しく活動していきたいと考えております。  
ぜひ、お知り合いの方にご入会を勧めていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

- 【入会資格】 伊予商工会議所の会員または、その家族、役員及び従業員の方で18歳以上の女性であればどなたでも。
- 【年会費】 3,000円  
※大会等への参加につきましては、別途参加費等をいただく場合があります。
- 【問合せ等】 伊予商工会議所女性会事務局(大政)まで  
TEL 982-0334 E-mail oomasa@iyocci.jp